

# PCSA アクションレポート（不正対策研究部会）

令和元年 5 月版

## 第 155 回不正対策研究部会

- 開催日時 令和元年 5 月 24 日（金） 午後 1 時～午後 3 時  
開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A  
出席人数 部員 10 名、全日遊連 参加者 1 名、日遊協 参加者 3 名、オブザーバー参加者 1 名  
合計 16 名
- 出席者 <リーダー>  
松本 浩 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム アシスタントマネジャー
- <サブリーダー>  
倉沢 隆志 株式会社ニラク 法務部 コンプライアンス担当
- <正部員>  
金子 敦 株式会社ダイナム 法務リスク管理部 リスク管理担当  
荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 常勤監査役  
梅野 唯行 株式会社合田観光商事 業務推進部 セキュリティ課 課長  
上野 誠 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム  
春原 正愛 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 監査室 課長  
柏 信吾 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 主任  
徳永 正宣 株式会社チアエンタープライズ 総務部 法務課長  
山本 譲 株式会社三永 営業部 業務推進課 係長
- <全日遊連 参加者>  
株式会社正栄プロジェクト 1 名
- <日遊協 参加者>  
株式会社アプリ 3 名
- <メーカー参加者>  
大庭 義樹 様 株式会社ユニバーサルエンターテインメント 開発本部 商品グループ セキュリティ対策部 部長
- <オブザーバー>  
高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長

### 1) 部会 対外、対内広報活動について

前回開催された不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 大阪において、

1. 非会員企業の参加者に対する広報活動として、事務局より PCSA 活動の PR が欲しい。
2. PCSA 全研究部会での活動内容について部員が把握できるような報告が欲しい。

という要望が出され、事務局より 2. の活動内容についての報告がされた。

部員からは、

1. 非会員企業への PR として

・長すぎるので、前回開催した各研究部会の内容を反すのではなく、参加した場合のメリットとなる部分だけ

を話すのが良い。

- ・他の研究部会でも同様の広報活動を実施して頂きたい。
- ・非会員企業の不正対策担当者が、「自社に戻った時に PCSA の活動でこんなことしていた」と話せて、不正以外の担当者が興味を持って参加したいとなった時には、「参加出来る」と伝えられると良い。
- ・PCSA は、最も若く情報交換に長けているので、様々な課題に対して、外部のコンサルタントや弁護士に相談するより、PCSA の部会で対応、相談出来るという事を PR して欲しい。
- ・全ての研究部会で、次回にこういった内容で部会を開催するという「次回予告」を出せば、担当者が興味を持って来やすくなる。

## 2. 活動内容 報告については

- ・口頭での説明では分かりづらいところがあるので、何かしら図示するものがあると良い。アクションレポートでは細かすぎる。

等の意見が出された。

## 2) リーダー会議について

PCSA 全研究部会での横の連携を強めたいという当部会の意見により、リーダー会議が発案された。早速、令和元年 5 月 16 日、第 18 期定時社員総会の開始前に、同会場において第 1 回リーダー会議が開催された。本日は松本浩リーダーよりその報告がされた。

- ・各部会がバラバラに開催しており連携が取れていない。来期以降、全研究部会を同日開催して、他の部会に興味がある方はそこに参加出来るよう検討していきたい。
- ・各部会の部員数、出席率などを調査して公表すべき。
- ・部会参加していない会員企業に、参加しない理由を聞きたい。

## 3) 株式会社ユニバーサルエンターテインメント 報告

株式会社ユニバーサルエンターテインメント 大庭 義樹 様より、下記の件の報告がされた。

- ・遊技機 G、遊技機 K の不正サブ基板が関西方面で発見された。
- ・遊技機 K は、O 県、H 県で発生した。

## 4) 7 月 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 長野 について

掲題の行事開催について、スケジュール案、開催案内発送先、ストアコンパリゾン訪問先などについて検討した。

<概要>

- 開催日： 令和元年 7 月 25 日(木)～26 日(金)
- 参加費用： 研究部会・勉強会・ストアコンパリゾン 参加費……無料  
 情報交換交流会……¥5,000- (税込) ※PCSA 領収書有  
 宿泊費・交通費……各自負担 各自手配
- 対象者： 不正対策研究部会部員、正・賛助会員企業社員、  
 ホール 5 団体 所属企業 社員 (30 名)  
 ※PCSA 会員企業以外の参加者は、基本、勉強会のみ参加となります。

スケジュール：

令和元年 7 月 25 日(木) 1 日目 **不正対策研究部会 in 長野**

PM 3:00 第一部 **第 157 回不正対策研究部会 in 長野**

(株式会社アメニティーズ 本社 会議室 東御市)

※恐れ入りますが、賛助会員社員の方の研究部会へのご参加は、ご遠慮頂いております。

PM 5:00 終了

PM 6:00 情報交換交流会（JR 上田駅周辺） ¥ 5,000-（税込）

彩色茶寮匠庵 TEL 0268-26-1005 住所 長野県上田市中央 3-9-1

### 令和元年 7 月 26 日(金) 2 日目 **ストアコンパリゾン・不正対策勉強会 in 長野**

AM10:00 第二部 ストアコンパリゾン in 長野

100 万ドル上田インター店 他

PM12:00 昼食

PM01:15 第三部 第 48 回 PCSA 不正対策勉強会 in 長野

上田情報ライブラリー 2F 会議室

TEL 0268-29-0210 住所 長野県上田市天神 1-8-1

PM04:00 終了 解散

## 5) 最新ゴト情報・ゴト被害アンケート(4月)について

ゴト被害アンケート、最新ゴトの情報が報告された。

- ・アンケート回答 10 社
- ・被害件数 35 件
- ・被害額 ¥890,672-
- ・警察への通報回数 3 件
- ・被害届申請 2 件
- ・被害届受理 0 件

ゴトは、ドツキ、油玉が特に目立った。他には糸付き玉、ショートゴト、持ち込みなどが発生した。各不正の詳細を説明した後、遊技機 K で頻発したドツキについて、各社より発覚の経緯、対応などが説明された。なお、ホールコンピュータにデータを上げることで、ドツキによるデータ異常に気付きやすいという報告もあった。既に昨年からの注意喚起されてきたドツキであったが、4 月の大発生を鑑みて今後一層の警戒が必要だと注意を喚起した。

## 6) ゴト被害アンケート 通報、被害届申請、受理について

ゴト情報アンケートで集められている、警察への通報、被害届申請、被害届受理について 2017 年 6 月から 2019 年 4 月までの集計結果が報告された。今回は内容を見るにとどめ、次回以降にその状況説明や改善策の模索を継続することとした。

## 7) 次回開催

開催日：令和元年 6 月 25 日（金）

時間：午後 1 時～午後 3 時

場所：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6 階 6A

以上